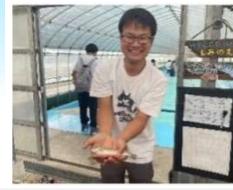


プラスアルファ

今回の作成担当



常任委員 豊茂 拓実
多度津工場

JR四国労組
LINE公式アカウント



友達募集中

STEP by STEP ～共に乗り越え明るい未来へ～

2025年2月5日発行 No. 417

JR 連合 第23回青年女性役員研修会

2025/1/18～19

総勢 27名の仲間が集結！



1日目

開会に先立ち、UA ゼンセン出身であり労働者の声の代弁者である田村まみ参議院議員より挨拶があり、日頃の会話の中の愚痴を吸い上げることで、職場改善や生産性向上が図れ、賃上げに結びつけることができる。また、組合員全員が思い描いたキャリアを実現できるようになると熱い言葉を頂きました。

JR 四国労組から
4名参加！



次に組合員数 180 万人を超える UA ゼンセンの関口副部長から「UA ゼンセンが進めるカスタマーハラスメント対策について」講義を頂きました。啓発活動やマニュアル作成の大切さを実感するとともに、JR 四国でも早期実現できるよう、カスハラを受けた際の報告や要望をしっかりとあげていかなければなりません。

カスタマーハラスメント対策動画 →



講義終了後、4つのグループに分かれ「カスタマーハラスメント対策」についてディスカッションを行いました。同じ JR グループで働く仲間であり、共通の悩みが多かったですが、想像を超える数のカスハラを実際に受けていることに驚きました。対策を議論するなかでも、意見が尽きることなく、難しい課題であると再認識し、今後も議論を深めていかなければならないと実感しました。

2日目

アイスブレイクとして、各社にまつわる4択のクイズが出題され、頭を柔軟にしてから、JR 連合荻山会長による「労働組合を活かして持続的で明るい次代を築こう！～皆さんへの期待」というテーマで講義がありました。国鉄時代の失敗や国鉄改革の目的に触れ、JR 連合の取り組みと今後の課題を学び、最後に、皆を巻き込み労働組合を楽しく使い倒そうとメッセージを頂きました。

第23回青年女性役員研修会

2025.1.18～19



その後、前日と同じグループに分かれ「組織拡大に向けた取り組み」と「女性役員の育成に向けた取り組み」についてグループディスカッションを行いました。個人の意見を付箋に書き出し、グループ毎に模造紙にまとめ、発表しました。各グループ似た意見も多かったですが、実現性や効果にとらわれず、幅広い意見が出され、非常に有意義な時間となりました。

～ グループディスカッションで挙げた意見 ～

○カスタマーハラスメント対策

- ・対応マニュアルの整備・随時更新
- ・直ぐに報告できるアプリ等の開発
- ・以降、列車に乗車させないようにできる、法律(規約)をつくる
- ・窓口をすべてロボット(AI)にする



○女性役員の育成に向けた取り組み

- ・女性だけの委員会をつくる
(活動に参加し、組合の良いところを知る)
- ・女性だけのレクレーションを開催する
- ・女性の採用数を増やすため、制度を向上させる



○組織拡大に向けた取り組み

- ・楽しいレクを開催し、SNS等で報告する
(eスポーツ、修学旅行等)
- ・尊敬できる先輩になる
- ・組合員の負担の軽減
- ・強制加入(ユニオンショップ)にする

